

令和2年6月10日

# 稲作情報 第5号



中央部営農センター	TEL: 22-2127	北部営農センター	TEL: 65-2016
東部営農センター	TEL: 55-4712	西部営農センター	TEL: 32-3160
営農生活部米穀課	TEL: 27-1601	由利農業共済組合	TEL: 24-3301
由利地域振興局 農業振興普及課 TEL: 22-8354			

稲の生育も進み、有効分げつ期へと入る頃となりました。分げつの確保が収量確保に結びつきますので圃場管理の徹底をお願い致します。

## ●いもち病防除について

いもち病防除については、箱処理剤（ルーチン剤、Dr.オリゼ剤）や側条オリゼ剤の使用が多くを占めていますが、箱処理剤や側条オリゼ剤を使用していない方は本田へオリゼメート粒剤を散布し、防除を行ってください。（箱処理剤や側条オリゼ剤を使用している場合は基本的に散布の必要はありません）

特に令和2年産につきましては「萌えみのり」の作付け面積が拡大しており、萌えみのりはいもち病に弱い品種となりますので、作付けしている方や付近に作付け圃場がある場合は注意が必要です。また、**いもち病は発生した場合周辺の圃場にも伝染しますので防除は徹底して行うようにしてください。**圃場に放置されたままの余り苗もいもち病の発生源になりますので直ちに処分してください。農薬による防除も重要ですが余り苗の処分など耕種的防除も非常に重要となります。葉いもち病が発生してしまった場合はブラシン剤での対応となります。

## オリゼメート粒剤(葉いもち予防剤)使用時期:6/12~18日頃

使用方法	育苗期にベンレート水和剤で防除済みの場合	2kg/10a
	育苗期防除を実施していない場合	3~4kg/10a

## ブラシン剤(いもち病初期治療剤)

使用方法	粉剤DL	3~4kg/10a	フロアブル	1000倍液を	100~150ℓ/10a
------	------	-----------	-------	---------	--------------

※葉いもち病は発生した場合、高い確率で穂いもち病の発生にも繋がりますので防除は徹底して行うようにしてください。

## ●中・後期除草剤について

圃場内に取りこぼし雑草や後発の雑草がある場合は中・後期剤で対応することとなりますが、中・後期の除草剤は剤の種類によって散布方法や使用量が異なりますので登録内容を確認し、散布をお願い致します。中・後期剤の中にも豆つぶ剤やジャンボ剤などの省力的な体系もありますのでご検討下さい。

(移植水稻の場合の登録)

～中・後期剤～	剤形	使用量 (10a)	特徴
アトトリ (1成分)	粒剤	1.0kg	1成分でノビエ4葉期まで、オモダカ、クログワイ、シズイ等に高い効果を発揮する。豆つぶも省力的。ecoらしいの後期除草に使いやすい。
	豆つぶ	250g	
テッケン (2成分)	粒剤	1.0kg	ノビエ4葉期まで、その他一年生雑草、ホタルイ、オモダカ、クログワイ等に高い効果を発揮する。
	ジャンボ	10個 (500g)	
イッソウ (3成分)	粒剤	1.0kg	ノビエ4葉期まで、その他一年生雑草、ホタルイ、コナギ、アゼナ等に高い効果を発揮する。水稻に対する安全性が高い。
ツイゲキ (3成分)	粒剤	1.0kg	ノビエ4葉期まで、水田一年生雑草、後発や取りこぼした幅広い雑草に効果を発揮する。
セカンドショット SジャンボMX (3成分)	ジャンボ	20個 (500g)	ノビエ3.5葉期まで、その他一年生雑草に効果を発揮する。拡散性に非常に優れる。
バサグラン (1成分)	粒剤	3kg~4kg	一年生、多年性を問わず、広範囲の広葉雑草に効果を発揮する。
	液剤	500ml	
クリンチャー (1成分)	粒剤	1.0~1.5kg	残草や後発のノビエが多い場合に使用する。1.0kg~ノビエ4葉期 1.5kg~ノビエ5葉期 EWはノビエ6葉期まで
	EW	100ml	
クリンチャー バスME (2成分)	液剤	1000ml	後発雑草が多い圃場に使用する。ノビエ5葉期まで、またオモダカ、ホタルイ、クログワイ等に高い効果を発揮する。
ワイドパワー (2成分)	粒剤	3kg	後発雑草、取りこぼしの多い圃場に使用する。ノビエ5葉期を始めオモダカ、ホタルイ、クログワイ等に高い効果を発揮する。値段は高めだが効果も高い。

## ●中干しについて

6月中旬~下旬にかけては有効分げつ期となります。中干しに入る前までは過剰茎数を抑制するために10~15cm程度の深水管理を7~10日行うのが理想です。

圃場毎に水利条件が異なりますので可能な範囲で過剰茎数抑制をお願い致します。茎数が確保できていない場合は深水管理を実施せず分げつの発生を促して下さい。

**中干しは田面に少し亀裂が入り、足跡が軽くつく程度が最適です。**極端な中干しは根を切る原因となりますので注意してください。期間は7~10日間程度とし、幼穂形成期(7/15頃)までには終了してください。

稲作指導リーダー展示圃のご紹介

生育調査結果等を記載した看板を設置しております。



氏名  
堀井 正  
圃場住所  
内道川字三嶽堂104-1  
品種  
つぶぞろい

氏名  
島山 建一  
圃場住所  
深沢栄田84  
品種  
ひとめぼれ

氏名  
板垣 吉宣  
圃場住所  
川西字中坪253  
品種  
ひとめぼれ

氏名  
大瀧 浪雄  
圃場住所  
松ヶ崎字新大野74  
品種  
ひとめぼれ

氏名  
三浦 良男  
圃場住所  
田代字住吉109  
品種  
あきたこまち

氏名  
齋藤 靖  
圃場住所  
西目町西目字舞台629  
品種  
ひとめぼれ

氏名  
佐藤 博美  
圃場住所  
矢島町立石字岩  
田表344  
品種  
萌えみのり

氏名  
佐藤 豊  
圃場住所  
中三地字新堰ノ上12-17  
品種  
ひとめぼれ

氏名  
佐藤 正春  
圃場住所  
飛字中飛新田25.26.27  
品種  
ひとめぼれ

氏名  
佐藤 勲一  
圃場住所  
小滝字奥田27  
品種

氏名  
村上 保  
圃場住所  
鳥海中直根字  
四ツ矢105-1  
品種  
あきたこまち

稲作メールの登録はこちらから  
お願いします!